第6回 インフラ維持管理セミナー

申込締切 1/30

2/13

CPDS対象プログラム 5unit

会場
東北大学青葉山キャンパス
青葉記念会館７階702研修室

＊申込方法等詳細は、次頁をご覧ください。

時間	講義項目
9:30-10:40	インフラ維持管理・総論 東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター　センター長　久田真
10:45-12:00	橋梁補修概論 （一財）橋梁調査会 橋梁診断アドバイザー　樋野勝巳
13:00-14:15	東北地方におけるコンクリート構造物の劣化の原因とその対策 元国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所長　佐藤和徳
14:20-15:30	プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点について（仮） （一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部 技術部会 副部会長　中村淳一

東北建設業協会連合会と東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センターは、2017年9月8日にインフラ維持管理および同分野における人材育成等に関する協定を締結致しました。

本セミナーは、東北建設業協会連合会と東北大学大学院工学研究科との共同研究により実施するものです。

主催：東北建設業協会連合会　　**共催：東北大学大学院工学研究科インフラ･マネジメント研究センター**

お問い合わせ
東北建設業協会連合会
TEL：022-263-9271　FAX：022-268-4293　E-mail：t.rengoukai@coda.ocn.ne.jp
H P：http://www.miyakencenter.or.jp/rengoukai/

東北6県建設業協会所属会員企業 各位

2019年度 インフラ維持管理セミナー

～多彩な講義内容と選べる講習会（全6回）～

主催：東北建設業協会連合会
共催：東北大学大学院工学研究科
ｲﾝﾌﾗ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究センター

１．目的

高度経済成長期に造られた社会インフラが老朽化する昨今、インフラの維持管理の重要性は増しています。本セミナーでは、インフラの維持管理に欠かせない技術を東北地方特有の事例を加えて説明します。

また、ご参加いただく技術者のスキルアップはもちろんのこと、技術者間の情報交換や相互交流を図る機会として、当セミナーをご活用ください。

本セミナーは、2019年度より試行的に年6回開催されます。また、セミナー開催時のアンケート結果をもとに、今後の講義内容と頻度のアップグレードを行い、次年度開催へと繋げて参ります。

２．対象者　東北6県建設業協会所属会員企業

３．募集人数　各回30名まで　年6回　計180名まで

４．講習会受付期間　**各回講習会開催日の2週間前まで申込受付をします。**

※お申し込みは先着順とさせていただき、定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。なお、定員に余裕がある場合は、期日を過ぎてもお申込みは可能ですので、東北建設業協会連合会へお問い合わせください。

５．講習会開催日

第1回：2019年　4月18日(木)～ 19日(金)　◎懇親会あり
第2回：2019年　6月13日(木)
第3回：2019年　8月　8日(木)～　9日(金)　◎懇親会あり
第4回：2019年 10月11日(金)
第5回：2019年 12月12日(木)～13日(金)　◎懇親会あり
第6回：2020年　2月13日(木)

※東北大学（青葉山東キャンパス）にて懇親会を開催いたします。ぜひご参加ください。（別途料金）

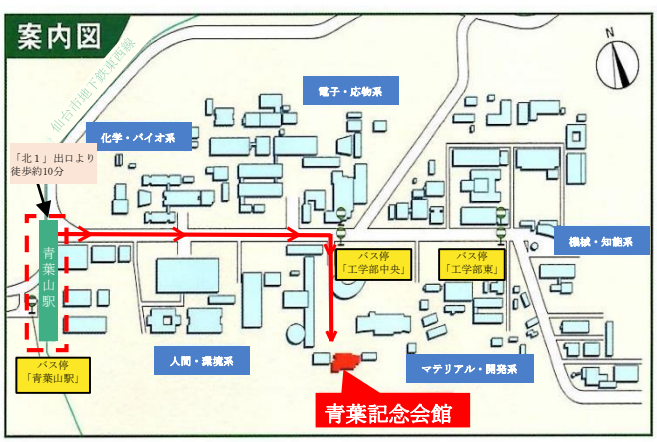
６．受講料　３，０００円

７．ＣＰＤＳ　(一社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDS（継続学習制度）の認定を受け、希望者には第1・3・5回で6ユニット、第2・4・6回で5ユニットが付与されることとなっておりますので、CPDSに加入されている方は有効にご活用ください。また、受講証明書を希望される方は、申込書の「受講証明書発行希望欄」の「有」に○印をお付けいただき、講習会当日受付において「CPDS技術者証」をご提示ください。（※講習会終了後、各自で学習履歴申請をお願いいたします。）

８．申込方法　所定の申込用紙より東北建設業協会連合会までＦＡＸにてお申し込みください。

ＦＡＸ：０２２－２６８－４２９３

９．講習会会場　東北大学大学院工学研究科　青葉記念会館 7階　702研修室（青葉山東キャンパス内）



［会場］

〒980-0845
仙台市青葉区荒巻字青葉6-6
青葉記念会館　７階 702研修室

［交通のご案内］

◇仙台市営地下鉄東西線 青葉山駅
「北１」出口 徒歩約１０分

◇お越しの際は、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

１０．講義内容

講義名	講師	講義概要
インフラ維持管理・総論	東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長　久田　真	笹子トンネル事故の後、急速に変化しつつあるインフラメンテナンスの現状と今後の課題について解説します。
市町村管理橋に多い小規模橋梁の特徴と補修工事の留意点 《担当：第1・2・3・5回講習会》	東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター 学術研究員　橋田　明良 学術研究員　石川　弘子	身近によくある小規模橋梁の構造と補修工事の留意点について解説します。
橋梁補修概論 《担当：第4・6回講習会》	(一財)橋梁調査会 橋梁診断アドバイザー　樋野　勝巳	事例を用いて老朽橋の補修工事のポイント・留意点について解説します。
東北地方におけるコンクリート構造物の劣化の原因とその対策	元国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所長　佐藤　和徳	東北地方におけるコンクリート構造物の劣化の原因と新設構造物における対策の考え方について解説します。

１１．トピックス講義について

	講義名	講師	講義概要
第1回	道路インフラを取り巻く現状と課題	三井住友建設株式会社 東北支店 技術担当部長　山口　満	東北において、国・県・市町村が行っている道路インフラの点検・補修等について、国交省OBから話題を提供していただきます。
第2回	橋梁技術の最前線と維持管理の留意点について(仮)	(一社)日本橋梁建設協会 保全委員会　委員　村井　向一	(一社)日本橋梁建設協会の専門家より、橋梁技術の最前線と維持管理の留意点等についての話題を提供していただきます。
第3回	CIM(Construction Information Modeling/Management)の動向と取組み事例等について	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部 技術部会 ICT専門委員長 市川 健	(一社)建設コンサルタンツ協会の専門家より、CIMの動向と取組み事例等についての話題を提供していただきます。
第4回	i-Constructionの動向と最新の取組み事例について	(一社)日本建設業連合会 土木本部インフラ再生委員会技術部会 幹事　杉浦　伸哉	i-Construction「貫徹の年」における取組みとして、深化から貫徹に向かう国交省の動向と、それに合わせて、実現場における取組み状況からわかる、さらなるカイゼン内容を中心として、i-Constructionの状況について話題を提供していただきます。
第5回	河川管理施設の維持・点検等における留意点について	(一社)　東北地域づくり協会 河川技術部長　西條　一彦	河川管理施設の維持・点検等における留意点等について、国交省OBから話題を提供していただきます。
第6回	プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点について(仮)	(一社)ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ建設業協会 東北支部 技術部会　副部会長　中村　淳一	(一社)ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ建設業協会の専門家より、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の特徴と技術上の留意点等についての話題を提供していただきます。

１２．プログラムについて

【第1,3,5回開催時(懇親会あり)】

時　間	講 義 項 目
1日目	
13:00	受付(第1回のみ13:15～開講挨拶)
13:30－14:40	「インフラ維持管理・総論」 東北大学大学院工学研究科 ｲﾝﾌﾗ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究センター　センター長 久田　真
14:45－16:00	「東北地方におけるコンクリート構造物の劣化の原因とその対策」 元国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所長　佐藤　和徳
	=懇親会=
2日目	
09:00	受付
09:30－10:45	「市町村管理橋に多い小規模橋梁の特徴と補修工事の留意点」 ≪第1・5回講習会≫ 東北大学大学院工学研究科 ｲﾝﾌﾗ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究センター　学術研究員 橋田　明良 ≪第3回講習会≫ 東北大学大学院工学研究科 ｲﾝﾌﾗ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究センター　学術研究員 石川　弘子
10:50－12:00	トピックス講義 各担当講師

【第2,4,6回開催時】

時　間	講 義 項 目
09:00	受付
09:30－10:40	「インフラ維持管理・総論」 東北大学大学院工学研究科 ｲﾝﾌﾗ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究センター センター長　久田　真
10:45－12:00	《第2回講習会》 「市町村管理橋に多い小規模橋梁の特徴と補修工事の留意点」 東北大学大学院工学研究科 ｲﾝﾌﾗ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究センター 学術研究員　石川　弘子 《第4・6回講習会》 「橋梁補修概論」 (一財)橋梁調査会 橋梁診断アドバイザー　樋野　勝巳
12:00－13:00	休憩
13:00－14:15	「東北地方におけるコンクリート構造物の劣化の原因とその対策」 元国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所長　佐藤　和徳
14:20－15:30	トピックス講義 各担当講師

※第1回講習会は、報道機関による取材が入る可能性がございます。
予めご了承ください。

FAX:022-268-4293
東北建設業協会連合会　行

（別紙1）

「2019年度 インフラ維持管理セミナー」（第1回～第6回講習会）
申込書兼受講票

受講希望日程 （受講希望の講習会に☑印をお付け下さい。）	□第1回（4/18～19）　□第3回（8/8～9）　□第5回（12/12～12/13） ※懇親会参加（有・無）　※懇親会参加（有・無）　※懇親会参加（有・無） □第2回（6/13）　□第4回（10/11）　□第6回（2/13） ※第1,3,5回講習会時に開催されます懇親会にご参加される方は、当日、別途懇親会費（3,000円）をお支払ください。
勤　務　先	（勤務先名） TEL　FAX
E-mail	
勤務先所在地	〒　－

	受講者氏名	所属	役職名	勤務年数	CPDS 受講証明書 発行希望の有無
1			□事務 □技術	年　ヶ月	有・無
2			□事務 □技術	年　ヶ月	有・無
3			□事務 □技術	年　ヶ月	有・無

講義内容に関するご質問等がございましたら、事前にこちらにご記入いただければ幸いです。	計　名
	受付番号（※事務局記入）

申込みについて　※必要事項をご記入の上、東北建設業協会連合会までFAXにてお申し込み下さい。

1. 申　込　先　東北建設業協会連合会

TEL:022-263-9271　FAX:022-268-4293　E-mail:t.rengoukai@coda.ocn.ne.jp

H P:http://www.miyakencenter.or.jp/rengoukai/

2. 申込受付　各回講習会開催日の2週間前まで

※お申し込みは先着順とさせていただき、定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。なお、定員に余裕がある場合は、期日を過ぎてもお申し込みは可能ですので、東北建設業協会連合会へお問い合わせください。

3. 受　講　料　3,000円

4. 受講料お支払い先　〔銀行名〕ゆうちょ銀行〔金融機関コード〕9900 〔店名〕八一八（ハチイチハチ） 〔店番〕818
〔預金種目〕普通預金 〔口座番号〕3751979 〔名義〕東北建設業協会連合会(ﾄｳﾎｸｹﾝｾﾂｷﾞｮｳｷｮｳｶｲﾚﾝｺﾞｳｶｲ)
※振込手数料は振込人様負担となります。金融機関の振込受領書をもって領収にあてさせていただきますので、当事務局から「領収書」は発行いたしません。

5. 振込期限　申込完了通知後～ 講習会開催日3日前まで

※事務局にて申込内容を確認後、お申込完了の通知として本票へ受付番号を記入し、FAXにて返信いたします。
※受講料は、お申込完了後FAXにて返信された申込書をご確認の上、お振込みをお願いいたします。

- ◆ 期日までにお振込みが確認できない場合は、キャンセルとさせていただきます。
- ◆ お振込み後のキャンセルにつきましては、返納いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 本状は、受講票として使用しますので、ご記入漏れのないようお願いいたします。
- ◆ CPDS受講証明書の発行を希望される方は、講習会当日受付において「CPDS技術者証」をご提示ください。
- ◆ 受講票に記入された個人情報は、今回の講習会の目的以外には利用いたしません。
- ◆ 講習会には必ず受講票をご持参ください。

（別紙2）

FAX:022-268-4293
東北建設業協会連合会　行

「2019年度 インフラ維持管理セミナー」
受講者変更届兼受講票

受講登録日	第　　回講習会・　　月　　日（　　）	
勤務先	（勤務先名） TEL　　FAX	
	E-mail	
勤務先所在地	〒　　－	
受講者氏名		受付番号 （※交付された受付番号を記入ください。）

【講習会受講者を下記のとおり変更いたします。】

受講変更日	第　　回講習会・　　月　　日（　　）				
	受講者氏名	所属	役職名	勤務年数	CPDS 受講証明書 発行希望の有無
1			□事務 □技術	年　ヶ月	有・無
		E-mail			
2			□事務 □技術	年　ヶ月	有・無
		E-mail			

■ 受講者変更をする場合は、下記申し込み先に電話連絡後、本状をFAX送信ください。

■ 申し込み先　東北建設業協会連合会

TEL:022-263-9271　FAX:022-268-4293　E-mail:t.rengoukai@coda.ocn.ne.jp

H P:http://www.miyakencenter.or.jp/rengoukai/

■ 本状は、受講票として使用しますので、ご記入漏れのないようお願いいたします。
■ CPDS受講証明書の発行を希望される方は、講習会当日受付において「CPDS技術者証」をご提示ください。
■ 受講票に記入された個人情報は、今回の講習会の目的以外には利用いたしません。
■ 講習会には必ず受講票をご持参ください。